



## 《修復し みんなで登ろう お富士さん》 寄付金活動実施を決定 ご協力をお願いします!

平成27年度の田子山富士塚修復工事着工を可能にするため、10月9日理事会を開催し、寄付金活動についての審議を行い、寄付金活動の実施を決定しました。審議内容は、下記の通りです。大変厳しい状況下ではありますが、また登れるようにするため、皆様のご協力を是非ともお願い申し上げます。

### ★理事会の審議内容★

#### (1)今年度の修復事業経過報告

- ①3次元測量を実施し富士塚の形状を精査するとともに、第4回保存整備委員会を開催し(4月)、修復箇所・修復内容・概算金額についての審議を行い、その内容に基づき、志木市生涯学習課の指導を得て「平成27年度補助金事業計画書」を県に提出した。(6月)
- ②お胎内の修復方法を検討するために、志木市生涯学習課により、お胎内入



【お胎内の発掘現場】

- り口部分を発掘し、石組みの形状を調査した。(6月)
- ③第5回保存整備委員会で、「補助金事業計画書」の内容について、県としての了解を得た。(8月)
- ④修復のための「寄付金活動」について審議するために、常任理事会(9月)および理事会(10月)を開催した。

#### (2)寄付金活動の概要

##### ・寄付金の目標額設定

- ①修復工事に係る費用総額(概算)は、2400万円を見込んでいる。
- ②補助金は原則として、埼玉県:50%、志木市:25%なので、保存会は25%の資金を準備する必要がある。
- ③従って、保存会としての寄付金目標額は600万円以上とする。

##### ・寄付金の募集方法

- ①1口 1,000円で、何口でもお願いする。尚、10口以上ご寄付戴いた方の御芳名・金額を、敷島神社境内に掲示する。
  - ②募集期間: H26/11~27/3
- ★詳細につきましては、「趣意書」・「寄付金募集内容」をご覧ください。



【転倒した陰陽石】



【落下した烏帽子磐】

#### (3)「寄付金活動」についての意見

理事会では、下記のような厳しく且つ暖かい意見が出されました。

- ①現在の厳しい社会経済状況の中、寄付金活動を行うことは、寄付する方も、お願いする方も大変つらいものがある。
- ②しかし、長い目で見れば、地域の伝統・文化を守ることは必要だ。
- ③田子山富士に登れるように修復し、「次世代の子ども達のふるさと作り」に役立てよう。
- ④「元気のあるまち作り」のためにも、観光資源として積極的に活用すべき。



【崩れた登山道】

#### ★寄付金ご協力をお願いします★

- ①志木市本町地区の会員の皆様には、地区役員がお伺い致しますので、宜しくお願い申し上げます。
- ②本町地区以外の会員の皆様には、お願いの資料を郵送させていただきますので、宜しくお願い申し上げます。
- ③会員以外の多くの皆様にも、趣旨にご賛同いただき、ご寄付戴きたく、お願い申し上げます。

#### 【問合せ先】

志木市商工会内、田子山富士保存会事務局: 048-471-0049

## 草刈清掃に36人参加

～次回は11月24日9時～

9月28日の第2回草刈り清掃活動には、今までで最多36人の方々に参加いただき、ありがとうございました。お陰様で今回は、やり残す所が無く、全山綺麗になりました。また7月には、志木市からの補助金(50%)により、草刈り器具などを購入することが出来ました。6月29日には計画外の枝下ろし作業も行いました。今後、可能な範囲で樹木の枝下ろしも行いたいと思っています。綺麗になったお富士さん

武藤典夫)

を見ると気持ちが良いです。次回11月24日には更に多くの皆様の参加をお願い致します。(環境整備部：小川勝則)



## 富士塚見学会を実施

10月30日、秋晴れのもとバスを使っての見学会を実施しましたところ、28名の方々に参加いただきました。木曾呂富士塚(国指定文化財・川口市)、見沼通船堀(国指定史跡)、川口市郷土資料館(鳩ヶ谷出身の富士行者：小谷三志特別展)、宝珠花富士塚(春日部市指定文化財)を見

学しました。それぞれが見応えのある内容であり、現地の方に説明いた

だき、有意義な見学会になりました。(研修部会：一ノ倉達也)

## 山開き・山仕舞いを実施

7月5日10時より豊田衆議院議員・鈴木県会議員・香川市長はじめ、多くの方々に参加頂き、山開きが盛大に行われました。水宮宮司による神事や登拝が行われるとともに、食

宝珠花富士の前にて



【山頂から霊峰富士を遥拝】

べ物等の出店や志木市商工会による「カップ像めぐりクイズラリー出発式」も行われ、大変盛り上がりしました。

また、山仕舞いは例年通り8月21日3時より行い、無事の閉山を感謝するとともに、火難除け・盗難除けを祈念してお焚き上げの薪の燃えさしを各自持ち帰りました。(行事部会：綱島岡司、事業部会：

## 志木市から「あいさつ運動」要請

志木市教育長より「あいさつ運動」の協力依頼がありました。2～3世代前の人たちは大家族の中に住み、地域社会の中で生活し、お互いの意思疎通が自然に取れていましたが、核家族化が進み、地域社会の絆が弱まってきた現在、他人との関わりを持たずに生きる人が増えています。しかし、大災害などイザと

「あいさつ運動」を始めようと志木市社会教育委員会議からの提案があり、市から補助金を受けている団体に対して協力依頼がありました。

皆さん、日常の生活の中で、「あいさつが飛び交う志木市」作りに協力しましょう。

《あいさつで みんなが笑顔の志木のまち》

言う時に必要なの

は地域の力です。地域の力はお互いの意思疎通が日常的に出来ていることが前提です。意志疎通の第一歩は「あいさつ」

## 今後の日程

今後の日程	
草取り・清掃(3回目)	11月24日(月)9時～
寄付金活動	11月～H27年3月
理事会開催	H27年4月中旬
総会開催	H27年4月下旬